

親子健康カレンダー（8月・9月）

※ これまで使用していた会場が改修工事で使用できないため、令和8年度健診会場はやっちくふれあいセンター（松山町）に変更となります。

パパママ教室（要予約）	【受付】9：15～9：25
9月26日（土）	：やっちくふれあいセンター
ママと妊婦さんの“ほっと”カフェ	【時間】10：00～12：00
9月10日（木）	：はぐくみランド
2～3カ月児相談	【受付】9：30～9：45
9月16日（水）	：やっちくふれあいセンター
育児相談	【時間】10：30～12：00
8月21日（金）、9月16日（水）	：やっちくふれあいセンター
育児学級	【受付】9：30～9：45
8月20日（木）、9月15日（火）	：やっちくふれあいセンター
1歳児相談	【受付】9：30～9：45
8月21日（金）	：やっちくふれあいセンター
1歳6カ月児健診	【受付】13：00～13：15
9月2日（水）	：やっちくふれあいセンター
2歳6カ月児歯科検診	【受付】13：00～13：15
9月17日（木）	：やっちくふれあいセンター
3歳児健診	【受付】13：00～13：15
9月30日（水）	：やっちくふれあいセンター

※ 母子健康手帳を
もらうためには
事前申込が必要です。



申込はこちら



女性ががん検診を受診しませんか？（申込受付中です）

◆ 集団検診

指定された日時・会場にて検診を受けます。
事前予約制となり、待ち時間は短縮されています。

検診日程・会場

期日	会場	検診項目
9月8日（火） 9月9日（水）	やっちくふれあいセンター	子宮頸がん検診 乳がん検診
9月10日（木） 9月13日（日）	市文化会館	骨粗しょう症検診 ※セットで
9月17日（木） 9月19日（日）	有明地区公民館	乳エコー検診可

※ 9月10日（木）は、夜間（17時～19時まで）検診も実施します。夜間検診希望の方は、ご連絡ください。
乳エコー検査は、全額自己負担（4,700円）です。

◆ 個別検診

市が契約している医療機関へ予約し、受診します。
個別受診券の発行が必要となりますので、事前に健康長寿課へお問い合わせください。

検診期間 令和8年12月28日まで

検診項目（対象者）

- ・子宮頸がん検診（20～69歳の者）
 - ・乳がん検診（40～69歳の者）
- なお検診料金などの詳細は、市ホームページにてご確認ください。



■問い合わせ先：

市健康長寿課 健康増進グループ
Tel 472-1111（内線 264）



日曜・祝日当番医



エコ通信

■問い合わせ先：

市市民環境課 環境政策グループ
Tel 472-1111（内線 239）

◆ プラスチックの分別のポイント

プラスチックの容器を捨てるとき、どの程度洗えばいいのか、洗ったけれど汚れが落ちなかったなど、搬出するときの悩みを解決するポイントをお伝えします。

【洗う必要があるのか】

プラスチックを分別する際、どの程度洗えばいいのかと疑問に思ったことはないでしょうか。公益社団法人の日本容器包装リサイクル協会では、「水ですすぐか、布などでふき取る程度で落ちる汚れであればリサイクルに出せる」と定めており、目で見て汚れがわからないくらいであれば食器用洗剤などを使って洗う必要はなく、水で洗う程度で十分です。食器を洗った後の残り水には洗淨成分が含まれているため、うまく活用することで水道水の節約にもつながります。油污れなどは、台ふきやキッチンペーパーでふき取るだけで十分な場合もあります。

【いまだ洗えばいいのか】

汚れが残ったまま出すと、製品の品質低下や選別コストの増大を招く恐れがあります。プラスチックの原料である石油は限りある資源であるため、リサイクルすることで新たに石油を使う量を減らすことが求められています。しかし、「洗っても汚れが落ちない」と

いうことはよくあることです。

● 食品などの容器包装は食べ残しや油污れを落とすため、布などでふき取るか、軽く水洗いし、水気を切って汚れを落としてから出して下さい。タワシや洗剤でゴシゴシ洗ったり、シール等を無理に取り除いたりする必要はありません。食べ物などの有機物をはじめ、土やほこりなどは洗い流し、資源として搬出してくださいます。

● 水で洗ったり、布で拭いたりしても汚れが落ちない場合、長年外で使用しており、変形、変色しているものなどは、一般ごみか、袋に入らない場合は粗大ごみです。ただし、表面の塗装などが取れただけのものはプラスチックです。

【その他の注意点】

危険物（カミソリ、カッターの刃、ハサミ、包丁の刃など）や医療廃棄物（注射器など）が混入しているトリサイクルを行う人にとって大変危険であり、機械の故障の原因にもなります。カミソリなど刃と持ち手部分が分けられない場合は、プラスチックではなく、雑金属で搬出しましょう。医療系廃棄物につきましては、処方された病院や薬局に相談し、回収を依頼しましょう。

◆ ウミガメの保護にご協力を

鹿児島県は日本一のウミガメ上陸産卵地です。本市においても、5月から8月頃にかけてアカウミガメの上陸・産卵が行われます。ウミガメは非常に警戒心が強い動物です。ウミガメ保護のために、次の4点についてご協力をお願いします。

【ウミガメ保護 4つのお願い】

- ① 上陸中のウミガメに近づくことや、光を当てたり、大声を出したりすることはやめましょう。
- ② 砂浜への車の乗り入れは行わないようにし、波打ち際をむやみに歩き回らないようにしましょう。
- ③ 浜辺にごみなどを捨てないで持ち帰るようにしましょう。
- ④ ウミガメの捕獲や卵の採掘は鹿児島ウミガメ保護条例で禁止されているため、行わないようにしましょう。

